



地域におけるSDGs の現状と課題

—東アジアにおける備後圏域の持続可能な社会構築をめぐって—

2025

11/8 土
13:00-16:30
(開場 12:30)

参加費
無料

事前
申し込み制

会場
学校法人福山大学社会連携推進センター9階
広島県福山市丸之内1丁目2番40号（福山駅前）(903教室)

お申し込み方法

定員：先着120名

参加申し込みはこちらから→

申し込み締切：11月1日(土)



福山大学のイベント案内からも詳細をご覧いただけます
<https://www.fukuyama-u.ac.jp/news/114120/>

開催趣旨

近年、環境・社会・経済のバランスを重視し、企業や地域社会が持続的に発展するための国際基準として、SDGsは重要視されている。そうしたなかで、台湾は独自の先進的な取り組みを進め、企業の競争力向上と社会的課題の解決を両立させることから、世界から脚光を浴びるようになりつつある。本シンポジウムでは、台湾の先進事例を学びながら、備後地域企業のサステナビリティに関する取り組みを共有し、その持続可能な成長戦略や競争力強化の方策を検討していく。さらに、福山市の環境課のご担当者にもパネリストとしてご登壇いただき、地域社会と企業がともに歩む未来像を多角的に議論する機会としたい。

基調講演

**台湾発SDGsモデルの構築に向けて：
社会課題解決と制度設計による地域連携の可能性**

台湾は中小企業が全体の98%を占める経済構造を持ち、地域単位での産業振興や人材定着を目指す「地方創生」が政策的にも重視されている。その中で、SDGsは企業の競争力強化だけでなく、社会課題の可視化と地域資源の再編を促進する概念として注目されている。本講演では、台湾SDGs協会による認証制度の構想と社会的価値創出の枠組みを紹介し、地域との協働による持続可能な推進モデルの可能性を論じる。



黄佳慧氏
台湾SDGs協会 会長

プログラム

13:00~13:05	開会挨拶	大塚豊 福山大学学長
13:05~13:55	基調講演	台湾SDGs協会会長 黄佳慧氏
13:55~14:10	パネル報告1	大城朝子（福山大学准教授）
14:10~14:40	パネル報告2	松井忠則氏（株式会社石井表記）
14:40~15:10	パネル報告3	善野吉博（福山大学教授）
15:10~15:25	休憩	
15:25~16:25	パネルディスカッション	渡邊真悟氏（福山市経済環境局長）他
16:25~16:30	閉会挨拶	早川達二 経済学部長
		司会：田中 征史（福山大学講師）

お問い合わせ先：福山大学経済学部・人間文化学部事務室

TEL:084-936-2112（内線2222） Email:keijin@fukuyama-u.ac.jp

登壇者紹介

黄佳慧 氏 台湾SDGs協会会長

基調講演・パネルディスカッション：

台湾SDGs協会の会長であり、東方設計大学にて副教授を務め、感性価値、デザインマーケティング、文化創造などの分野で教育と研究を行ってきた。これまでに多数の修士・博士課程の学生を指導し、商品魅力要因の可視化や、社会的価値の評価指標に関する分析を進めている。近年は、SDGsを核とした制度設計や普及活動に取り組み、地域連携の枠組みづくりと国際学術交流の推進を通じて、東アジアにおける持続可能な社会の構築に寄与している。



松井忠則 氏 株式会社石井表記

パネル報告2・パネルディスカッション：

当社におけるサステナビリティへの取組み

立命館大学法学部卒業。1989年に株式会社石井表記へ入社。以来、経理・財務業務に従事し、経理部長を経て、2016年に執行役員管理本部副本部長、2018年に取締役管理本部長を歴任。2023年に常務取締役管理本部長に就任。現在に至る。



渡邊真悟 氏 福山市経済環境局長

パネルディスカッション：

福山市の取組み

1994年（平成6年）福山市役所入庁。文化振興課築城400年事業推進担当課長、まちづくり推進課地域支援担当課長を経て、2024年（令和6年）4月から経済部長兼企業誘致推進担当部長に就任。現在に至る。



善野吉博 福山大学経済学部 教授

パネル報告3・パネルディスカッション：

中国の環境政策について～中国グリーンボンド市場の現状を中心に～

博士（経済学）、修士（経営学）。専門は環境経済、中国金融。みずほ銀行（旧富士銀行）、東京短資を経て、2025年4月より福山大学経済学部経済学科に着任。シンガポール・香港・上海・東京の各市場でディーリング業務に30年以上従事した経験を基盤に、経済学および経営学の視点から中国のグリーンボンド市場を研究対象とする。環境経済学で活用される仮想評価法によるアンケート調査を、中国のグリーンボンド市場分析に初めて導入。



大城朝子 福山大学大学経済学部 准教授

パネル報告1・パネルディスカッション（兼モデレーター）：

台湾と備後地域企業に学ぶサステナビリティ経営

経営学博士。専門は経営戦略論・国際経営論。経営コンサルタント、開南大学（台湾）応用日本語学科の専任講師経て2018年より福山大学税務会計学科に着任。近年は、これまでの研究蓄積を活かし、SDGsおよび環境会計の視点から、サステナビリティの“見える化”を中心テーマとする新たな研究に着手している。



会場へのアクセス

<主催>福山大学備後圏域経済・文化研究センター | <協力>福山市

JR福山駅・北口正面（徒歩2分）

本会場には駐車場がございません。お車でお越しの際は近隣のコインパーキング（有料）をご利用ください。